



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年6月22日

上場会社名 株式会社あさひ 上場取引所 東
 コード番号 3333 URL <https://www.cb-asahi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下田 佳史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 惣田 健 (TEL) 06(6923)7900
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の業績 (2026年2月21日～2026年5月20日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	27,786	2.5	3,097	△5.3	3,138	△7.8	2,140	△8.4
2026年2月期第1四半期	27,104	0.6	3,270	△10.8	3,403	△6.7	2,336	△6.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	82.18	—
2026年2月期第1四半期	89.71	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期第1四半期	58,500	41,669	71.2
2026年2月期	56,077	40,159	71.6

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 41,669百万円 2026年2月期 40,159百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2027年2月期	—				
2027年2月期(予想)		25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の業績予想 (2026年2月21日～2027年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	47,941	4.4	3,320	△11.6	3,389	△13.6	2,223	△15.5	85.38
通期	86,278	6.0	4,300	9.2	4,440	6.5	2,730	20.3	104.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年2月期1Q	26,240,800株	2026年2月期	26,240,800株
② 期末自己株式数	2027年2月期1Q	198,881株	2026年2月期	198,881株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年2月期1Q	26,041,919株	2026年2月期1Q	26,040,119株

(注) 当社は2014年6月19日より「役員報酬BIP信託」を導入しております。

期末自己株式数には、当該信託が所有する当社株式(2027年2月期1Q 198,370株、2026年2月期 198,370株)を含めております。また、当該信託が所有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております(2027年2月期1Q 198,370株、2026年2月期1Q 200,170株)。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかな改善傾向にあったものの、物価上昇の長期化により家計の負担が増大し、中東情勢が資源価格等に与える影響や金融資本市場の変動など、景気の下振れリスクには注意が必要でした。このような状況のもと、消費者の節約志向は一段と強まり、支出は引き続き慎重に推移しました。

自転車小売業界におきましては、電動アシスト自転車など高単価な高機能商材への移行に伴う買い替えサイクルの長期化や、物価高による消費意欲の低下を背景に、新車の買い替え需要は低調に推移しました。一方で、修理・メンテナンスを行ないながら1台を長く利用する傾向は一層強まりました。

当社におきましては、「持続可能な社会の実現」と「当社の持続的な成長」の両立を基本方針とし、2027年2月期から2029年2月期までの中期経営計画「VISION2028」において、OMO基盤（注1）の深化、CRM強化（注2）、周辺事業領域の拡大、戦略パートナーとの連携強化による商圏の拡大を重点戦略としております。

当第1四半期累計期間においては、これらの取組みを通じて各サービスを相互に連携させたプラットフォーム化を進め、国内保有自転車6,000万台（注3）へのアプローチを強化することで、新車販売だけに依存しない循環型ビジネスモデルの構築に取り組みました。

あわせて、多様な人材が活躍できる組織づくりと専門性の高い人材育成を進めました。

出退店の状況につきましては、関東地域に1店舗を新規出店する一方で、関東地域の1店舗が契約満了に伴い退店しました。この結果、当第1四半期会計期間末の店舗数は、直営店539店舗、FC店18店舗のあわせて557店舗となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は27,786,574千円（前年同期比2.5%増）となりました。また、営業利益は3,097,809千円（同5.3%減）、経常利益は3,138,620千円（同7.8%減）、四半期純利益は2,140,230千円（同8.4%減）となりました。

なお、当社は、自転車事業の単一セグメントであるため、セグメント別は記載しておりません。

（注1） Online Merges with Offlineの略。ECと店舗を融合させて、情報入手から購入、利用までをお客様の体験価値としてご提供する仕組み。

（注2） Customer Relationship Managementの略。当社では、「サイクルベースあさひ公式アプリ」を通じてお客様の自転車ライフがより便利で快適なものになるよう情報提供を行なうなど、お客様との関係性強化を進めるための取組みを指す。

（注3） 一般社団法人自転車産業振興会による2021年度自転車保有並びに使用実態に関する調査報告書などをもとにした当社試算。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べ2,542,883千円（7.8%）増加し、35,223,316千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加3,153,938千円、売掛金の増加1,388,242千円、商品の減少1,792,790千円等によるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ120,563千円（0.5%）減少し、23,276,875千円となりました。これは主に、繰延税金資産の増加167,727千円、建物の減少196,847千円、工具、器具及び備品の減少56,098千円等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ2,422,319千円（4.3%）増加し、58,500,192千円となりました。

（負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べ898,516千円（6.1%）増加し、15,567,717千円となりました。これは主に、未払法人税等の増加729,707千円、賞与引当金の増加543,097千円、未払消費税等の増加377,935千円、買掛金の減少1,065,727千円等によるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ13,809千円（1.1%）増加し、1,263,436千円となりました。これは主に、受入保証金の増加10,000千円、株式報酬引当金の増加1,462千円、資産除去債務の減少2,506千円等によるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ912,326千円（5.7%）増加し、16,831,154千円となりました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ1,509,993千円（3.8%）増加し、41,669,037千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上による増加2,140,230千円、剰余金の配当による減少656,007千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は71.2%（前事業年度末は71.6%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2026年4月3日の「2026年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年2月20日)	当第1四半期会計期間 (2026年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,302,700	15,456,638
売掛金	3,944,117	5,332,359
商品	13,986,315	12,193,524
未着商品	1,454,843	1,122,471
貯蔵品	198,841	181,870
その他	794,935	937,771
貸倒引当金	△1,320	△1,320
流動資産合計	32,680,432	35,223,316
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,809,710	9,612,862
土地	3,163,012	3,163,012
その他(純額)	1,787,946	1,793,491
有形固定資産合計	14,760,668	14,569,366
無形固定資産		
	832,788	806,900
投資その他の資産		
差入保証金	5,244,685	5,213,579
建設協力金	559,280	535,082
その他	2,008,783	2,161,863
貸倒引当金	△8,767	△9,916
投資その他の資産合計	7,803,982	7,900,608
固定資産合計	23,397,439	23,276,875
資産合計	56,077,872	58,500,192
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,038,013	3,972,286
未払法人税等	559,605	1,289,313
契約負債	4,127,384	4,369,590
賞与引当金	1,090,963	1,634,061
その他	3,853,234	4,302,466
流動負債合計	14,669,201	15,567,717
固定負債		
株式報酬引当金	176,400	177,862
資産除去債務	830,917	828,410
その他	242,309	257,163
固定負債合計	1,249,626	1,263,436
負債合計	15,918,828	16,831,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,061,356	2,061,356
資本剰余金	2,165,171	2,165,171
利益剰余金	36,155,000	37,639,223
自己株式	△284,566	△284,566
株主資本合計	40,096,961	41,581,184
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	62,082	87,853
評価・換算差額等合計	62,082	87,853
純資産合計	40,159,044	41,669,037
負債純資産合計	56,077,872	58,500,192

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年2月21日 至 2026年5月20日)
売上高	27,104,657	27,786,574
売上原価	14,795,060	15,189,589
売上総利益	12,309,596	12,596,985
販売費及び一般管理費	9,038,740	9,499,175
営業利益	3,270,856	3,097,809
営業外収益		
受取利息	8,365	14,666
為替差益	49,789	—
受取家賃	26,755	27,119
受取手数料	30,339	14,555
補助金収入	470	28,135
その他	40,579	20,917
営業外収益合計	156,299	105,393
営業外費用		
為替差損	—	33,735
不動産賃貸原価	21,598	21,995
その他	2,193	8,852
営業外費用合計	23,792	64,583
経常利益	3,403,363	3,138,620
特別損失		
固定資産除売却損	297	1,656
減損損失	—	1,455
災害による損失	—	314
特別損失合計	297	3,427
税引前四半期純利益	3,403,065	3,135,193
法人税、住民税及び事業税	1,190,056	1,174,000
法人税等調整額	△123,127	△179,037
法人税等合計	1,066,928	994,962
四半期純利益	2,336,136	2,140,230

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、自転車事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年2月21日 至 2026年5月20日)
減価償却費	436,261千円	448,275千円